

## ■入試方式の説明

文学部

発達教育学部

家政学部

現代社会学部

法学部

入学志願者の資質と意欲、また勉学面での適性を総合的かつ多面的に審査します。

**専願制** 合格した場合は必ず京都女子大学に入学することが出願の条件になります。

## ■出願資格

京都女子大学で学びたい意思を明確に持ち、合格した場合は本学への入学を確約できる者で、次の各号のいずれかに該当する女子。

- (1)高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び2019年3月卒業見込の者。
- (2)通常の課程により12年の学校教育を修了した者及び2019年3月修了見込の者。
- (3)学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2019年3月31日までにこれに該当する見込の者。

- ①外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
- ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
- ③専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
- ④文部科学大臣の指定した者。
- ⑤高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定に合格した者及び2019年3月31日までに合格見込の者。
- ⑥本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したものの。(詳細については、入学センターに直接お問い合わせください。☎075-531-7054)

※一次審査で合格した方のみ、二次審査に出願することができます。

※本入試は専願制の入学試験です。合格した場合は所定の期間内に手続きを終え、必ず京都女子大学に入学することが、出願の条件になります。

## ■入試日程

## 【一次審査】

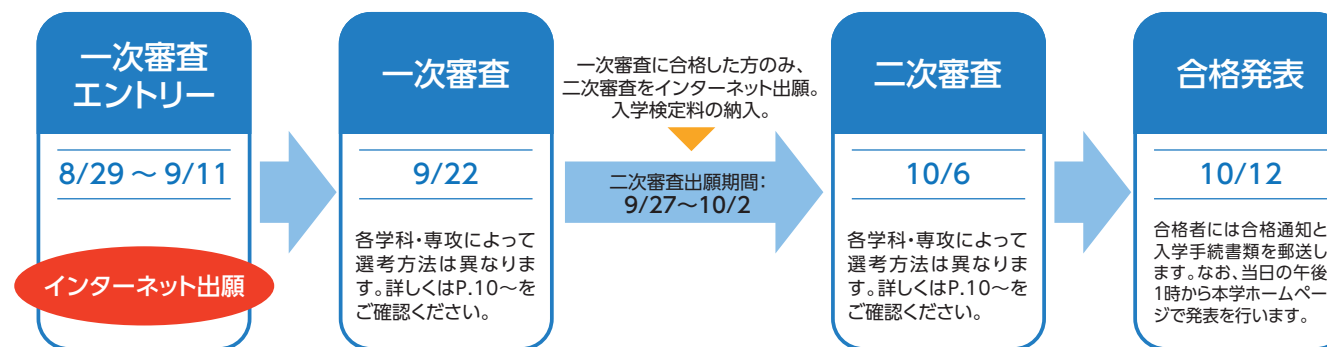
エントリー期間	2018年8月29日(水)～9月11日(火) (11日消印有効) <b>インターネット出願のみ</b> 入学検定料の納入期限はインターネット出願をした翌日。ただし、エントリー期間最終日にインターネット出願をした場合は当日。 出願書類の郵送期限は入学検定料を入金した翌日(消印有効)。ただし、エントリー期間最終日に入学検定料を入金した場合は当日(消印有効)。 窓口受付は行いません。
受験票	受験票は、エントリー締め切り後、一斉に発送します。発送日は9月16日を予定しています。 (エントリー期間の早い段階で出願していても受験票発送はエントリー締め切り後になりますので、ご注意ください。)
一次審査実施日時	2018年9月22日(土) 13:00～
一次審査結果発表	2018年9月26日(水)

## 【二次審査】

出願期間	2018年9月27日(木)～10月2日(火) <b>インターネット出願のみ</b> 入学検定料の納入期限はインターネット出願をした翌日。ただし、出願期間最終日にインターネット出願をした場合は当日。
受験票	受験票は、出願締め切り後、一斉に発送します。発送日は10月2日を予定しています。 (出願期間の早い段階で出願していても受験票発送は出願締め切り後になりますので、ご注意ください。)
二次審査実施日時	2018年10月6日(土) 13:00～
合格発表日	2018年10月12日(金) 合格者には合格通知等を郵送します。なお、当日の午後1時から本学ホームページで発表を行います。
入学手続期間	(第1次) 2018年10月15日(月)～10月25日(木) (25日消印有効) (第2次) 2019年1月4日(金)～1月17日(木)

入試の詳細は、2018年6月発行予定の「AO入試要項」で必ずご確認ください。

## ■AO入試の流れ



## ■一次審査

出願書類	(1)出願確認票(出願情報をインターネット入力したのち、出願確認票を印刷してください。) (2)エントリーシート(本学所定の用紙。本人自筆〔鉛筆書きは不可〕) (3)調査書(様式は文部科学省所定のものを使用し、出願前3ヶ月以内に作成され、厳封されたもの) (4)提出課題(発達教育学部教育学専攻出願時のみ) 残りの高校生活の学習や活動(課外活動、ボランティア等)の目標と計画について〔1,200字程度〕 (家政学部生活造形学科出願時のみ) 作品のある人に関しては、高校在籍中に制作した作品の写真をA4サイズ3枚以内にまとめる (グループで制作した作品は不可) (現代社会学部現代社会学科現代社会専攻出願時のみ) 高校までの学習や活動における主体的取り組みの成果について〔600字程度〕 (法学部法学科出願時のみ) 残りの高校生活の活動目標と計画について〔1,200字程度〕 ※出願書類については、「AO入試要項」で必ずご確認ください。
入学検定料	10,000円
審査会場	京都女子大学校舎
備考	専願制で実施するため、合格した場合は必ず京都女子大学に入学することが出願の条件になります。

## ■二次審査

入学検定料	25,000円(※一次審査に合格した方のみ)
審査会場	京都女子大学校舎
備考	一次審査合格者のみ、二次審査をインターネット出願、入学検定料を納入してください。

## ■入学前教育について

合格者に対しては、学科・専攻ごとに、入学前課題の提出を求めます。なお、入学前課題では経費を必要とする課題もありますのでご注意ください。

AO入試要項は6月発行予定です。ご希望の方はホームページからお申込みください。

■募集人員及び選考方法等

【文学部】

学 科	募集人員※	審査	選考方法	配点	選考内容（評価のポイント）
国 文 学 科	5名	第一次審査	書類審査	40点	・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）を総合的に評価する。 ・資格については、国語学・国文学に関わるものを評価対象とする（例えば漢字検定、英語検定、語彙・読解力検定など）。
			講義及び講義テーマについての小論文とグループディスカッション (講義時間：30分) (小論文：45分) (グループディスカッション：60分)	60点	・講義内容を正確に理解できる能力。 ・講義内容から問題点を抽出できる能力。 ・自分の意見を的確に表現できる能力。 ・他者との会話に於ける基本的なコミュニケーション能力。 ・議論を通じて自らの考えを修正し、発展させる能力。
		第二次審査	面接	100点	・大学での学びに対する意欲。 ・自分の考えを的確に表現できる能力。
英 文 学 科	5名	第一次審査	書類審査	50点	・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）を総合的に評価する。 ・特に高校までの英語に関する活動内容を総合的に評価（英検2級またはそれに準ずる英語検定、半年以上の英語圏留学経験など）。
			小論文 (90分)	50点	・英語や英語圏などに関する日本語の文章を読み、その文章に対する自分の意見を日本語で書く。それにより、英語や文化などに対する興味関心の程度および文章の読解力、日本語の論述力を評価する。
		第二次審査	英語での面接	100点	・英語による総合的なコミュニケーション能力。
史 学 科	8名	第一次審査	書類審査	30点	・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）を総合的に評価する。 ・エントリーシートでは、史学科で学びたいことが具体的に明確に記載されているかを評価のポイントとする。
			小論文 (90分)	70点	・歴史に関する文章を読んだうえで小論文を書く。それにより、日本史あるいは世界史を中心とする基礎学力、思考力、表現力をみる。
		第二次審査	面接	100点	・自分の意見を的確に表現できる能力。 ・自己の考えを主体的かつ論理的に表現することができるか、旺盛な好奇心をもって歴史学を学べるかなどを評価する。

※出願状況および審査結果によっては、合格者数は募集人員を下回ることがあります。

【発達教育学部】

学科・専攻	募集人員※	審査	選考方法	配点	選考内容（評価のポイント）
教育学科 教育学専攻	4名	第一次審査	書類審査	30点	・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）を総合的に評価する。
			小論文 (90分)	70点	・エントリーシート項目3に記したこれまでの活動を振り返り、キーワードを3つあげ、それを用いて小論文を書く。教育の現代的な課題を取りあげて、論理的に表現できているかを評価のポイントとする。
		第二次審査	グループ面接 課題に対するディスカッション (ディスカッション：40分程度)	100点	・面接時のグループ課題におけるディスカッションを通して、表現力や積極性、協調性を評価する。
教育学科 養護・福祉教育学専攻	3名	第一次審査	書類審査	50点	・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）を総合的に評価する。
		グループディスカッション (60分程度)	50点	・グループ内の状況を判断しながら自分の意見を的確に表現できる能力。 ・社会福祉及び子どもの健康課題に関するテーマについて考えをまとめて発言する能力。	
		第二次審査	面接	100点	・質問に対して自分の意見を的確に表現できる能力。
教育学科 音楽教育学専攻	2名	第一次審査	書類審査	20点	・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）を総合的に評価する。
			音楽実技	80点	・楽譜を正しく理解し、豊かな表現力が備わっているかを評価する。 ・中学校音楽科歌唱共通教材全7曲赤とんぼ、荒城の月、早春賦、夏の思い出、花、花の街、浜辺の歌の中から任意の一曲の弾き歌いを課す。
		第二次審査	面接	100点	・適切なコミュニケーションが取れる能力。
児 童 学 科	4名	第一次審査	書類審査	30点	・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）を総合的に評価する。
			小論文 (60分)	30点	・自分の考えを文章で論理的かつ活き活きと表現できる能力。
		グループディスカッション (45分程度)	40点	・集団の中で積極的に自分の意見を述べたり、他者の意見に耳を傾けたりするなどして、協力的に課題に取り組むことができる能力。 ・子どもに関する問題、テーマ等について、さまざまな観点から思考し、考えをまとめることができる能力。	
		第二次審査	面接	100点	・将来の夢や大学での抱負等、口頭で論理的かつ活き活きと表現できる能力。 ・自分の特技を子ども向けに活かす等して表現できる能力。 ・面接教員の質問内容を正確に理解し、さまざまな観点から思考できる能力。
心 理 学 科	2名	第一次審査	書類審査	30点	・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）を総合的に評価する。
		小論文 (90分)	70点	・心理学に関する文章を読んだうえで小論文を書く。それにより思考力・判断力・表現力を評価する。	
		第二次審査	面接	100点	・心理学に対する興味・関心やコミュニケーション能力・柔軟性を評価する。

※出願状況および審査結果によっては、合格者数は募集人員を下回ることがあります。



【家政学部】

学 科	募集人員※	審査	選考方法	配点	選考内容（評価のポイント）
食 物 栄 養 学 科	3名	第一次審査	書類審査	30点	・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）を総合的に評価する。
			食物・栄養に関する記述式テスト(90分)	70点	・食物・栄養に関する基礎的な記述式のテスト。 ・テスト問題は「フードデザイン」の教科書を中心に出題し、解答は記述式とする。これにより「思考力、判断力、表現力」を評価する。
		第二次審査	面接	100点	・将来の目標、高校における諸活動の経験の実績、特技を含めて何を学んできたか、大学で何をどのように学びたいかなどに関する質疑応答を行い、主体性、多様性、協働性を評価する。
生 活 造 形 学 科	6名	第一次審査	書類審査	20点	・出願時に提出された作品集[P.9出願書類(4)提出課題参照]。 ・高校での学業成績、エントリーシート（資格取得等を含む）を総合的に評価する。
			デッサン及び構想表現(120分)	80点	①デッサン（与えられたモチーフを描写する）。 ②構想表現（与えられた課題を解釈してイラストに表現、文章で説明する。） ・発想力、表現力、描写力、論理的思考力、独創性を評価する。
		第二次審査	面接	100点	・学科との適性、積極性、意欲などを評価する。

【現代社会学部】

学科・専攻	募集人員※	審査	選考方法	配点	選考内容（評価のポイント）
現代社会学科 現代社会専攻	8名	第一次審査	書類審査	50点	・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）を総合的に評価する。 ・高校での主体的取り組みの成果を出願時に提出された課題 [P.9出願書類(4)提出課題参照] 等を通じて評価する。
			小論文(60分)	50点	・キーワードを用いた論述等により、現代社会の諸問題を論理的に理解する能力、及び自己の見解を表現する能力を評価する。
		第二次審査	面接	100点	・社会の諸課題に取り組む意欲と、質問に対して論理的に回答できるかどうかを評価する。
現代社会学科 国際社会専攻	6名	第一次審査	書類審査	50点	・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）を総合的に評価する。 ・志望動機の明確さや語学能力、海外留学経験の有無を重視する。
			小論文(60分)	50点	・国際社会の現状や課題を論理的に理解する能力、及び、自己の見解を表現する能力があるかどうかを評価する。
		第二次審査	面接	100点	・国際社会の現状を学び、直面している課題の解決に取り組む意欲があるかどうか、及び、質問に対する論理的な回答ができていくかどうかを評価する。

※出願状況および審査結果によっては、合格者数は募集人員を下回る場合があります。

【現代社会学部】

学科・専攻	募集人員※	審査	選考方法	配点	選考内容（評価のポイント）
現代社会学科 情報システム専攻	5名	第一次審査	書類審査	50点	・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）を総合的に評価する。 ・特にITに関する活動や取得資格および語学能力を高く評価する。
			講義＋講義に関する試験(講義時間：60分)(講義に関する試験：60分)	50点	・講義内容の理解度および講義内容について自己の見解を論理的にわかりやすく表現する能力を評価する。
		第二次審査	面接	100点	・高校での活動や取得資格、第一次審査の内容等に関する面接者の質問に対して論理的に回答する能力を評価する。

【法学部】

学 科	募集人員※	審査	選考方法	配点	選考内容（評価のポイント）
法 学 科	4名	第一次審査	書類審査	50点	・高校での学業成績、取得資格〔注〕及び出願時に提出された課題 [P.9出願書類(4)提出課題参照] を総合的に評価する。
			小論文(60分)	50点	・新聞記事を読み、要約し、それについての意見を述べる。 ・思考力、表現力を、記事の正確な理解、論理的記述を基準にみる。
		第二次審査	グループ面接	100点	・新聞記事を読み（音読で輪読）、その場で意見をまとめて1分程度発表する。次に他の人の意見についての評価を1分程度発表する。 ・主体性、協働性、判断力、思考力、表現力を、記事・他者の意見の理解の正確さ、口頭表現の適切さを基準にみる。

〔注〕【法学部法学科】書類審査の評価対象となる資格は、以下のうち、いずれか一つのみである。

- (a)英語検定（2級以上）、TOEIC® Listening & Reading Test（500点以上）、TOEFL iBT（45点以上）、GTEC又はGTEC CBT（740点以上〔注〕 official score）、IELTS（4.0以上）、TEAP（150点以上）、TEAP CBT（270点以上）
- (b)英語以外の外国語検定：ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語、スペイン語、イタリア語（各検定3級以上）
- (c)漢字検定（2級以上） (d)ニュース検定（準2級以上） (e)日商簿記検定（2級以上）

※出願状況および審査結果によっては、合格者数は募集人員を下回ることがあります。

■2018年度AO入試結果

学部・学科・専攻		受験者数	合格者数	実質倍率
文学部	国 文 学 科	8	8	1.0倍
	英 文 学 科	7	5	1.4倍
	史 学 科	18	8	2.3倍
発達教育学部	教育学科 教育学専攻	12	4	3.0倍
	教育学科 心理学専攻(※)	9	2	4.5倍
	教育学科 音楽教育学専攻	14	2	7.0倍
家政学部	児 童 学 科	12	5	2.4倍
	食 物 栄 養 学 科	36	3	12.0倍
	生 活 造 形 学 科	25	6	4.2倍
現代社会学部	生 活 福 祉 学 科 (※)	10	3	3.3倍
	現代社会学科 現代社会専攻	16	8	2.0倍
	現代社会学科 国際社会専攻	8	7	1.1倍
法学部	現代社会学科 情報システム専攻	3	3	1.0倍
	法 学 科	4	1	4.0倍
合 計		182	65	2.8倍

(※) 心理学専攻は2019年度入試より心理学科に改組予定です。生活福祉学科は2019年度入試より募集を停止し、新たに発達教育学部に教育学科 養護・福祉教育学専攻を設置する予定です。

# 公募制推薦入試 (学校推薦方式・併願制)

## 入試方式の説明

- 文学部
発達教育学部
家政学部
現代社会学部
法学部

### 書類審査 (P. 17)

+

### 適性検査 (P.17)

書類審査と適性検査の合計点により可否を判定します。

### A方式

### B方式

発達教育学部教育学科音楽教育専攻を除く

方式により配点や適性検査内容が異なります。すべての方式を受験できます。

自由応募による学校推薦方式の推薦入試です。(専願制ではありません。)

## 出願資格

志望学科または専攻に対する明確な志向を有する者で、次の各号のいずれかに該当し出身学校長の推薦を受けられる女子。

- (1)高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び2019年3月卒業見込の者。
- (2)前項と同等の資格があると本学が認めた者。

## 出願書類

- (1)出願確認票 (出願情報をインターネット入力したのち、出願確認票を印刷してください)
- (2)調査書 (様式は文部科学省所定のものを使用し、出願前3ヶ月以内に作成され、厳封されたもの)  
複数出願する場合でも1通のみ提出してください。  
外国の高等学校卒業 (見込) 者は、卒業 (見込) 証明書と成績証明書を提出してください。  
高等学校卒業程度認定試験合格者 (または合格見込者) は、合格証明書 (合格見込者は高等学校の成績証明書) と合格 (見込) 成績証明書を提出してください。ただし、免除科目がある場合は、高等学校の成績証明書を添付してください。なお平成30年度第2回高等学校卒業程度認定試験受験予定者は受験票の写しを提出してください。
- (3)高等学校長の推薦書 [本学所定の用紙]  
方式ごとに異なる学科・専攻に出願する場合、高等学校長の推薦書はそれぞれ必要となります。  
※出願書類については、「2019年度学生募集要項」で必ずご確認ください。

## 入試日程

出願期間	2018年10月19日(金)～11月8日(木) (8日消印有効) <b>インターネット出願のみ</b> 入学検定料の納入期限はインターネット出願をした翌日。ただし、出願期間最終日にインターネット出願した場合は当日。出願書類の郵送期限は入学検定料を入金した翌日 (消印有効)。ただし、出願期間最終日に入学検定料を入金した場合は当日 (消印有効)。窓口受付は行いません。
受験票	受験票は、出願締め切り後、一斉に発送します。発送日は11月13日を予定しています。(出願期間の早い段階で出願していても受験票発送は出願締め切り後になりますので、ご注意ください。)
試験日時	【A方式】2018年11月18日(日) 10:00～11:30 (集合9:30) 【B方式】2018年11月18日(日) 14:00～15:30 (集合13:30) 【音楽実技】2018年11月17日(土) 10:00～ (集合9:30)
試験会場	京都(本学)、東京、静岡、金沢、名古屋、大阪(泉大津)、神戸、岡山、広島、高松、福岡 試験会場の詳細はP2を参照してください。 ※発達教育学部教育学科音楽教育専攻の音楽実技試験の試験会場は京都(本学)のみです。
合格発表日	2018年12月1日(土) 合格者には合格通知等を郵送します。 なお、当日の午後1時から本学ホームページで発表を行います。
入学手続期間	(第1次) 2018年12月 3日(月)～12月14日(金) (14日消印有効) (第2次) 2019年1月4日(金)～1月17日(木)

## 併願 (複数方式の受験) について

A・B両方式を受験することができます。同一学科・専攻を連続で受験しても、方式ごとに異なる学科・専攻を受験しても構いません。

※複数方式を受験する場合や、異なる方式で複数学科・専攻を受験する場合でも、調査書は1通のみ提出してください。

## 入学検定料

35,000円

〈併願割引制度について〉

複数の方式に出願する場合、2併願目の入学検定料は **15,000円** です。

### 入学検定料早見表

	1出願目	2出願目	検定料合計
2方式に出願	35,000円	15,000円	50,000円
1方式に出願	35,000円		35,000円

## 方式別の募集人員及び選考方法等

### 【文学部】

学 科	方 式	募集人員	選考方法	配 点	適性検査内容
国 文 学 科	A方式	11名	書類審査 適性検査	100点 100点	基礎学力検査 (国語①②)
	B方式	11名	書類審査 適性検査	100点 200点	基礎学力検査 (国語①②)
英 文 学 科	A方式	11名	書類審査 適性検査	100点 100点	基礎学力検査 (英語①②)
	B方式	11名	書類審査 適性検査	100点 200点	基礎学力検査 (英語①②)
史 学 科	A方式	11名	書類審査 適性検査	100点 100点	基礎学力検査 (国語①国語②英語①よりいずれか2つを選択)
	B方式	11名	書類審査 適性検査	100点 200点	基礎学力検査 (国語①国語②英語①よりいずれか2つを選択)

### 【発達教育学部】

学科・専攻	方 式	募集人員	選考方法	配 点	適性検査内容
教育学科 教育学専攻	A方式	7名	書類審査 適性検査	100点 200点	基礎学力検査 (国語①英語①数学よりいずれか2つを選択)
	B方式	7名	書類審査 適性検査	100点 400点	基礎学力検査 (国語①英語①数学よりいずれか2つを選択)
教育学科 養護・福祉教育学専攻	A方式	5名	書類審査 適性検査	100点 200点	基礎学力検査 (国語①英語①数学よりいずれか2つを選択)
	B方式	5名	書類審査 適性検査	100点 400点	基礎学力検査 (国語①英語①数学よりいずれか2つを選択)
教育学科 音楽教育学専攻	A方式	5名	書類審査	100点	(1)基礎学力検査 (国語①英語①数学よりいずれか2つを選択) (2)音楽実技検査 (P. 50参照)
			適性検査(1)	100点	
			適性検査(2)	150点	
児 童 学 科	A方式	10名	書類審査 適性検査	100点 200点	基礎学力検査 (国語①英語①数学よりいずれか2つを選択)
	B方式	10名	書類審査 適性検査	100点 400点	基礎学力検査 (国語①英語①数学よりいずれか2つを選択)
心 理 学 科	A方式	5名	書類審査 適性検査	100点 200点	基礎学力検査 (国語①英語①数学よりいずれか2つを選択)
	B方式	5名	書類審査 適性検査	100点 400点	基礎学力検査 (国語①英語①数学よりいずれか2つを選択)



■方式別の募集人員及び選考方法等

【家政学部】					
学 科	方 式	募集人員	選考方法	配 点	適性検査内容
食 物 栄 養 学 科	A方式	7名	書類審査	100点	「生物」または「化学」のいずれかを選択
			適性検査	200点	
	B方式	10名	書類審査	100点	
			適性検査	400点	
生 活 造 形 学 科	A方式	11名	書類審査	100点	基礎学力検査 (国語①英語①数学よりいずれか2つを選択)
			適性検査	100点	
	B方式	11名	書類審査	100点	
			適性検査	200点	

【現代社会学部】					
学 科・専攻	方 式	募集人員	選考方法	配 点	適性検査内容
現 代 社 会 学 科 現 代 社 会 専 攻	A方式	16名	書類審査	100点	基礎学力検査(英語①②)、 基礎学力検査(国語①英語①)または 基礎学力検査(英語①数学)のいずれかを選択
			適性検査	200点	
	B方式	16名	書類審査	100点	
			適性検査	400点	
現 代 社 会 学 科 国 際 社 会 専 攻	A方式	4名	書類審査	100点	基礎学力検査(英語①②)、 基礎学力検査(国語①英語①)または 基礎学力検査(英語①数学)のいずれかを選択
			適性検査	200点	
	B方式	4名	書類審査	100点	
			適性検査	400点	
現 代 社 会 学 科 情 報 シ ス テ ム 専 攻	A方式	3名	書類審査	100点	基礎学力検査(英語①②)、 基礎学力検査(国語①英語①)または 基礎学力検査(英語①数学)のいずれかを選択
			適性検査	200点	
	B方式	3名	書類審査	100点	
			適性検査	400点	

【法学部】					
学 科	方 式	募集人員	選考方法	配 点	適性検査内容
法 学 科	A方式	12名	書類審査	100点	基礎学力検査 (国語①英語①数学よりいずれか2つを選択)
			適性検査	150点	
	B方式	12名	書類審査	100点	
			適性検査	300点	

■書類審査について

学部・学科・専攻	配点	審査する内容
文 学 部	100点	国文学科 全体の評定平均値を20倍にして点数化します。
		英文学科 全体の評定平均値を20倍にして点数化します。
		史学科 全体の評定平均値を20倍にして点数化します。
発 達 教 育 学 部	100点	教育学科 教育学専攻 全体の評定平均値を20倍にして点数化します。
		教育学科 養護・福祉教育学専攻 全体の評定平均値を20倍にして点数化します。
		教育学科 音楽教育学専攻 全体の評定平均値を20倍にして点数化します。
		児童学科 全体の評定平均値を20倍にして点数化します。
		心理学科 「国語」「数学」「英語」3教科の評定平均値を20倍して点数化します。
家 政 学 部	100点	食物栄養学科 全体の評定平均値を14倍にして点数化します。(70点) 「理科」の評定値を6倍にして点数化します。(30点)
		生活造形学科 全体の評定平均値を14倍にして点数化します。(70点) 「理科」「家庭」「芸術」の評定値をそれぞれ2倍にして点数化します。(30点)
現 代 社 会 学 部	100点	現代社会学科 現代社会専攻 全体の評定平均値を20倍にして点数化します。
		現代社会学科 国際社会専攻 全体の評定平均値を20倍にして点数化します。
		現代社会学科 情報システム専攻 全体の評定平均値を20倍にして点数化します。
法 学 部	100点	法学科 「国語」「数学」「英語」「理科」「地歴または公民(いずれも履修している場合は、評定値の高い教科で評価する)」5教科の評定平均値を20倍にして点数化します。

■適性検査について

適性検査	出 題 内 容			
基 礎 学 力 検 査 (A方式・B方式)	国語①	現代文	英語①	総合(長文読解及び文法・英作文等)
	国語②	古典(漢文は単独では出題しない)	英語②	発展(長文読解及び文法・英作文等)
	数学	数学I・数学A		
基礎学力検査は共通問題で、「国語」「英語」「数学」を合冊にした問題冊子です。上記5題から2題を選択して解答してください。ただし、学科により選択しなければならない問題が指定されています。英語①は標準的なレベルで総合的な英語力をはかる問題とし、英語②は特に英語力を必要とする学科が選択問題として指定する問題であり、英語①と比較して難易度はやや高めになります。なお、 <b>解答用紙はマークシートを使用します</b> 。HBの鉛筆を持参してください。				
学 科 個 別 の 適 性 検 査	音楽教育学専攻音楽実技 ー京都(本学)試験会場のみー P.50「音楽実技について」をご参照ください。			
	食物栄養学科(A方式・B方式共通) 「生物」…生物基礎及び生物(高等学校学習指導要領に示された内容のうち、生物基礎は全範囲、生物は「(4)生態と環境」、「(5)生物の進化と系統」を除いた範囲からの出題) 「化学」…化学基礎及び化学(高等学校学習指導要領に示された内容のうち、化学基礎は全範囲、化学は「(5)高分子化合物の性質と利用」を除いた範囲からの出題) 上記のいずれかを選択して解答してください。 なお、 <b>解答用紙はマークシートを使用しますので</b> 、HBの鉛筆を持参してください。			

■得点調整について

試験の結果、同一方式の科目間で平均点に著しい差が生じ、それが試験問題の難易度によるものと判断される場合、得点調整を行うことがあります。

■2018年度 公募制推薦入試結果 (方式別内訳)

学部・学科・専攻		A方式				B方式			
		受験者数	合格者数	実質倍率	合格最低点	受験者数	合格者数	実質倍率	合格最低点
文学部	国文学科	102	40	2.6倍	162.0	108	41	2.6倍	236.0
	英文学科	52	27	1.9倍	150.0	49	30	1.6倍	202.0
	史学科	52	23	2.3倍	158.0	69	28	2.5倍	226.0
発達教育学部	教育学科 教育学専攻	81	25	3.2倍	240.0	89	26	3.4倍	354.0
	教育学科 心理学専攻(※)	46	13	3.5倍	236.0	42	13	3.2倍	362.0
	教育学科 音楽教育学専攻	43	21	2.0倍	260.0	—	—	—	—
	児童学科	101	25	4.0倍	236.0	100	26	3.8倍	370.0
家政学部	食物栄養学科	173	32	5.4倍	155.8	163	31	5.3倍	222.0
	生活造形学科	104	13	8.0倍	177.6	113	14	8.1倍	252.2
	生活福祉学科(※)	61	30	2.0倍	150.0	61	25	2.4倍	214.0
現代社会学部	現代社会学科 現代社会専攻	154	50	3.1倍	160.0	150	47	3.2倍	228.0
	現代社会学科 国際社会専攻	22	6	3.7倍	160.0	20	7	2.9倍	230.0
	現代社会学科 情報システム専攻	14	8	1.8倍	144.0	13	6	2.2倍	210.0
法学部	法学科	45	30	1.5倍	187.0	50	28	1.8倍	281.0
合計		1,050	343	3.1倍		1,027	322	3.2倍	

■2018年度 公募制推薦入試結果 (総括表)

学部・学科・専攻		のべ人数			実人数		
		受験者数	合格者数	倍率	受験者数	合格者数	倍率
文学部	国文学科	210	81	2.6倍	129	64	2.0倍
	英文学科	101	57	1.8倍	62	42	1.5倍
	史学科	121	51	2.4倍	78	41	1.9倍
発達教育学部	教育学科 教育学専攻	170	51	3.3倍	108	38	2.8倍
	教育学科 心理学専攻(※)	88	26	3.4倍	54	21	2.6倍
	教育学科 音楽教育学専攻	43	21	2.0倍	43	21	2.0倍
	児童学科	201	51	3.9倍	119	38	3.1倍
家政学部	食物栄養学科	336	63	5.3倍	193	44	4.4倍
	生活造形学科	217	27	8.0倍	122	26	4.7倍
	生活福祉学科(※)	122	55	2.2倍	71	39	1.8倍
現代社会学部	現代社会学科 現代社会専攻	304	97	3.1倍	193	79	2.4倍
	現代社会学科 国際社会専攻	42	13	3.2倍	31	12	2.6倍
	現代社会学科 情報システム専攻	27	14	1.9倍	16	9	1.8倍
法学部	法学科	95	58	1.6倍	63	43	1.5倍
合計		2,077	665	3.1倍	1,282	517	2.5倍

(※) 心理学専攻は2019年度入試より心理学科に改組予定です。生活福祉学科は2019年度入試より募集を停止し、新たに発達教育学部に教育学科 養護・福祉教育学専攻を設置する予定です。

**Point** 表中の「のべ人数計」による受験者数・合格者数は、すべての方式を合計したのべ人数による結果です。これを、複数回受験した人を1人としてカウントし、再計算したのが表中の「実人数」の数値です。いずれの学科・専攻も、実人数で計算した倍率の方が低くなっています。

公募制推薦入試 Q & A

- Q** 複数方式の出願や、他の学科との併願はできますか。
- A** 複数方式の出願や、他の学科と併願することは出来ませんが、一つの方式で同時に複数の学科・専攻を併願することはできません。なお、複数方式併願の場合、入学検定料の併願割引制度があります。
- Q** 公募制推薦入試は合格したら必ず入学しないといけませんか。
- A** 公募制推薦入試は、併願制の入試なので、他大学の受験も可能です。
- Q** A方式とB方式の違いはなんですか。
- A** A方式は書類審査重視型、B方式は当日の適性検査重視型の入試です。両方の受験も可能です。とくにB方式は適性検査の配点がA方式の倍(一部の学科を除く)になるので、調査書の評定が低くても、当日の適性検査で十分カバーできます。
- Q** 適性検査の解答方法を教えてください。
- A** 発達教育学部教育学科音楽教育学専攻の音楽実技を除く全ての適性検査はマークシート式です。
- Q** 調査書は、3年生の成績だけが評価対象となるのですか。
- A** 調査書は、3学期制の高等学校では1年生1学期から3年生1学期まで、2学期制の高等学校では1年生前期から3年生前期までの成績が評価対象となります。

発達教育学部教育学科音楽教育学専攻を受験する場合に実施される音楽実技は下記のとおりです。(AO入試を除く全入試制度共通の内容です。)

- AO入試では、「赤とんぼ」・「荒城の月」・「早春賦」・「夏の思い出」・「花」・「花の街」・「浜辺の歌」より任意の一曲を選択し、弾き歌いの実技とする。(80点満点)
- AO入試を除く入試制度出願時には下表記載のⅠ～Ⅵの中からいずれか一方式を選択し、出願してください。

方式	実技種類	内 容	配点(※3)
Ⅰ	①ピアノ	3分以上の自由曲1曲	75点
	②声 楽(※1)	2分以上の自由曲1曲 (B4サイズ見開きの伴奏用楽譜を提出すること)	75点
	③任意の楽器(※2,※3)	2分以上の自由曲1曲 (B4サイズ見開きの楽譜を提出すること)	75点
	上記の①～③のうち2つの実技を選択してください。		
Ⅱ	①ピアノ	J.S.バッハ、ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェン、シューベルト、ショパン、シューマン、リスト、ブラームス、フォーレ、ドビュッシー、バルトークの作品より5分以上の任意の1曲。5分に満たない曲は複数でも可。	125点
	②新曲視唱	12小節程度の旋律	25点
Ⅲ	①声 楽	2曲 (課題曲1曲+自由曲1曲 [課題曲を除く3分以上の曲。ミュージカル曲も可。B4サイズ見開きの伴奏用楽譜を提出すること。]) <b>〈課題曲〉</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Caro mio ben (T.Giordani) (変ホ長調・ヘ長調)</li> <li>• Lasciar d'amarti (F.Gasparini) (ヘ短調・ト短調)</li> <li>• Sento nel core (A.Scarlatti) (ヘ短調・ト短調)</li> <li>• Già il sole dal Gange (A.Scarlatti) (変イ長調・変ロ長調)</li> <li>• Se tu m'ami (G.B.Pergolesi) (ヘ短調・ト短調)</li> <li>• Vergin tutto amor (F.Durante) (ハ短調・ニ短調)</li> <li>• An die Musik (F.Schubert) (ハ長調・ニ長調)</li> <li>• Heidenröslein (F.Schubert) (ト長調・ホ長調)</li> <li>• 浜辺の歌 &lt;2番まで&gt; (成田 為三) (変イ長調)</li> <li>• 北秋の (信時 潔) (ニ長調)</li> <li>• 早春賦 (中田 章) (変ホ長調)</li> </ul>	125点
	②ピアノ	自由曲1曲 (曲の長さも自由)	25点
Ⅳ	①小論文	80分	100点
	②音楽基礎実技	①ピアノ (自由曲) ②声楽(※1)(自由曲。B4サイズ見開きの伴奏用楽譜を提出すること) ③任意の楽器(※2,※3)(自由曲。必ずB4サイズの楽譜を提出すること)の中から1つの実技を選択。曲の長さは自由。	50点
Ⅴ-A	①作 曲	120分 (与えられたテーマによる小品の作曲 [楽器編成は任意])	125点
	②音楽基礎実技	①ピアノ (自由曲) ②声楽(※1)(自由曲。B4サイズの伴奏用楽譜を提出すること) ③任意の楽器(※2,※3)(自由曲。必ずB4サイズ見開きの楽譜を提出すること)の中から1つの実技を選択。曲の長さは自由。	25点
Ⅴ-B	①作 曲(※3)	自作品の自演及び作品に関する口頭試問 (B4サイズ見開きの楽譜を提出すること)	125点
	②音楽基礎実技	①ピアノ (自由曲) ②声楽(※1)(自由曲。B4サイズ見開きの伴奏用楽譜を提出すること) ③任意の楽器(※2,※3)(自由曲。必ずB4サイズ見開きの楽譜を提出すること)の中から1つの実技を選択。曲の長さは自由。	25点
Ⅵ	①管楽器(※3)	ピッコロ、フルート、オーボエ、クラリネット (A管/B管)、ファゴット、サクソ(S/A/T/B)、トランペット、ホルネット、ホルン、トロンボーン、ユーフォニウム、チューバから任意の楽器を選択し、5分以上の自由曲1曲。(5分に満たない場合は複数曲でも可。B4サイズ見開きの楽譜を提出すること)	125点
	②音楽基礎実技	①ピアノ(自由曲) ②声楽(※1)(自由曲。B4サイズの伴奏用楽譜を提出すること)の中から1つの実技を選択。曲の長さは自由。	25点

- (※1) 声楽では、Ⅲ方式課題曲からの選曲も可。
- (※2) 任意の楽器にはギター弾き語り、ピアノ弾き語りが含まれます。(ただし、自作品は不可。)
- (※3) 楽器は原則持参してください。伴奏はつけません。持ち運びが困難な楽器に関して大学の貸し出しを希望する場合には、事前に入学センターまでご相談下さい。(Tel: 075-531-7054)  
(貸し出し楽器の例: ヤマハレト-STAGEA (ELS-01C+ハ イライズ)、ELS-02Xから選択可能)、箏、ティンパニ)
- (※4) 一般入試前期B方式及び一般入試後期は、音楽実技150点満点の得点を300点に換算して判定を行います。

入試の詳細は、2018年9月発行予定の「2019年度学生募集要項」で必ずご確認ください。

### 音楽実技試験実施日程

入試方法	実技試験日程	備考
AO入試	2018年 9月22日(土)	選考内容については、P.11を参照
公募制推薦入試	2018年11月17日(土)	公募制推薦入試A方式
一般入試前期	2019年 1月28日(月)	一般入試前期A方式1日目を受験する方 (A方式両日ともに受験する方を含む)
	2019年 1月30日(水)	一般入試前期A方式2日目のみ受験する方
	2019年 2月 1日(金)	一般入試前期B方式を受験する方
大学入試センター試験利用入試 (前期)	2019年 2月 4日(月)	大学入試センター試験利用入試 (前期) 3教科型・5科目型共通
一般入試後期	2019年 3月 8日(金)	
社会人特別選抜	2018年11月17日(土)	
帰国子女入試	2018年11月17日(土)	

#### 〈出願時の注意事項〉

1. 音楽実技試験は本学(音楽棟)で行います。
2. 声楽曲における自由曲を選択する場合は伴奏用楽譜(B4横見開き)を出願書類とともに送付して下さい。
3. 実技方式Ⅲの声楽課題曲について、指定の調以外の伴奏を希望する場合は、伴奏用楽譜(B4横見開き)を出願書類とともに送付して下さい。
4. 実技方式Ⅰ・Ⅳ・Ⅴにおいて任意の楽器を選択する場合は、楽譜(B4横見開き)を出願書類とともに送付して下さい。
5. 実技方式Ⅵの管楽器で演奏する曲の楽譜(B4横見開き)を出願書類とともに送付して下さい。
6. 一般入試前期(A方式・B方式)は各方式ごとに音楽実技試験を行います。※音楽実技試験の日程の詳細は、P.23「入試日程」をご参照下さい。

#### 〈受験当日の注意事項〉

1. ピアノ・声楽はいずれも暗譜で演奏して下さい(任意の楽器は楽譜を見ても可)。
2. ピアノは反復を省略して演奏して下さい。声楽は反復を含んでもかまいません。
3. 声楽曲は全て原語で歌って下さい。
4. 試験前日、当日ともに練習の時間は設けていませんが、試験当日に短時間の発声、ピアノ・諸楽器の音出しができます。ただし、集合時間に間に合わない場合は、音出しの時間はありません。
5. 試験会場では、お弁当等の販売はいたしておりません。終了時間が未定ですので、念のため昼食を持参してください。

### 音楽実技試験(入試制度別) 得点状況

入試制度名	満点	合格者最高点	合格者最低点	合格者平均点	受験者平均点
公募制推薦入試 A方式	150	121	101	111.0	106.9
一般入試前期 A方式	150	130	93	110.0	103.8
一般入試前期 B方式	300	254	208	229.8	207.1
大学入試センター試験利用入試前期(3教科型)	150	132	88	107.9	103.8
大学入試センター試験利用入試前期(5科目型)	150	132	82	101.6	101.9
一般入試後期	300	240	226	234.0	206.9

### 実技方式別入試結果(全入試合計)

実技方式	受験者数	合格者数
Ⅰ	82	34
Ⅱ	73	35
Ⅲ	11	6
Ⅳ	21	7
Ⅴ	0	0